

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ③ えひめ農業の販売力を拡大します

具体的な推進事項 1 魅力あふれる愛媛の農産物のブランド力向上を図ります

○ブランド化の推進

1 ブランド認定

【取組】

- ・愛あるブランド産品の新規認定及び認定更新審査を実施

【成果】

- ・新規認定産品：1品目1産品（横林産原木椎茸〜霧原MUGEN〜）
- ・認定更新産品：16品目20産品
- ・認定産品合計 47品目82産品（令和5年3月末時点）

【関係事業】

- ・えひめの農林水産物販売拡大サポート事業費：13,030千円

2 知名度向上

【取組】

- ・農林水産物統一キャッチフレーズ「愛媛産には、愛がある。」にみきゃんがデザインされた「みきゃん段ボール」「みきゃんスタンドバック」等を販売

【成果】

- ・小売店等で贈答用柑橘などの販売に利用
- ・県内外小売店での販売に利用
- ・国内外で開催する愛媛フェアで使用



愛媛みかん大使表敬訪問



市場トップセールス

○ブランド力の向上

1 販売促進

【取組】

ブランド産品等の販売拡大のため、トップセールスや県外での愛媛フェア開催、民間企業との連携によるPR販売等を実施

- ・市場トップセールス
大都市圏の卸売市場でトップセールス、著名人を活用したPR
- ・愛媛フェアの開催
北海道、東北、首都圏、関西圏のフェア等での農林水産物販売
- ・県産農林水産物のブランド力向上を目指し、国内外のメディアを活用した情報発信力を強化
- ・コロナによる健康意識の高まりを踏まえ、県産かんきつの販売拡大と魅力向上を図るため、デジタルを活用したPRを強化
- ・航空機を利用して来県する観光客等に対して、県産かんきつ飲料等を提供することで県産かんきつファンの獲得と本格的なかんきつシーズンでの消費拡大につなげる取組みを実施
- ・県内のオフィスで毎日かんきつを食べることを習慣化し、県産かんきつの消費拡大を図る運動「みかんdeチャージ」プロジェクトを展開

【成果】

- ・県外消費者への認知度向上と販売の拡大

【関係事業】

- ・県産かんきつPR強化事業費：20,000千円
- ・県産農林水産物パブリシティ発信強化事業費：20,361千円
- ・県産かんきつファン拡大事業費：25,676千円



検索サイトでのWEB広告配信



航空機を利用して
来県された観光客等への
県産かんきつ飲料等の提供

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ③ えひめ農業の販売力を拡大します

具体的な推進事項 1 魅力あふれる愛媛の農産物のブランド力向上を図ります

○ブランド力の向上

2 販路拡大

【取組】

- ①大都市圏の飲食店に対し、旬とこだわりの県産食材をカタログを通じて定期的に提案し、食材サンプルを提供する、本県オリジナルのマッチング支援を実施
- ②上記飲食店等における更なる消費拡大を図るため、大手グルメサイトを活用し、県産食材を用いた新たなメニューを提供する「えひめフェア」を開催
- ③県産農林水産物のPR・販売促進を図り、新たな愛媛ファンを獲得するため、首都圏でキッチンカーを運営

【成果】

- ①カタログ提案飲食店数：116店舗（前年62店舗）、
新規成約数：606件（前年544件）※令和5年3月末時点
- ②フェア参加数：首都圏・関西圏の飲食店 80店舗
メニュー提供数：9,337食（夏・秋・冬 各1か月間の合計）
- ③販売額：71万円/月平均（目標60万円）

【関係事業】

- ・えひめ食材定期便販路拡大事業費：18,883千円
- ・えひめ食材消費拡大フェア開催事業費：19,126千円
- ・首都圏まるごと愛媛PRキッチンカー運営事業費：9,769千円

愛媛のふたわりのお産物がまきまき 2022
えひめの旬と通 9・10
September-October



食材カタログ

愛媛の旬とこだわり夏
EHI-MESHI



えひめ食材消費拡大フェア



EHIMEみきゃんずキッチン

○ブランド畜産物の魅力向上

【取組】

- ・公式Instagram「えひめ3畜」を活用し、ブランド畜産物を使った料理写真掲載、キャンペーンの紹介などによって県産畜産物の魅力を訴求し、ウィズコロナ時代における新たな需要創出のためのデジタルによる効果的な情報発信

【成果】

- ・公式Instagram活用によるPR
- ・フォロワー数：4,440人（令和5年3月時点）

【関係事業】

- ・県産畜産物販売戦略デジタル化推進事業費：6,308千円



SNS活用による
魅力訴求

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ③ えひめ農業の販売力を拡大します

具体的な推進事項 2 輸出力を強化し、愛媛の魅力を世界に広げます

○輸出力強化に向けた取組の推進

【取組】

- ・海外で試食販売が再開されつつある中、デジタルを活用したPRと連動させながら、現地プロモーションを展開
- ・輸出障壁の高い欧州向けに河内晩柑を初輸出し、現地卸売業者等に対するPR及び現地小売店でのテスト販売を実施

【成果】

- ・輸出事業者等との関係の維持強化
- ・県が関与する県産かんきつ輸出実績：136.8トン
(前年比28%増)

【関係事業】

- ・県産農林水産物輸出促進事業費：16,347千円



台湾「裕毛屋」での
県産かんきつPR



欧州向け河内晩柑の初輸出
(フランスでの試食会・
ドイツ小売店でのPR販売)

○規制緩和に向けた取組の推進

【取組】

- ・重要要望等の機会を活用し、台湾、インドネシアでの「かんきつの輸出における障壁に係る対策」について、国への働きかけを実施

【成果】

- ・国から相手国・地域への働きかけが継続

【関係事業】

- ・えひめの農林水産物販売拡大サポート事業費：13,030千円

基本施策 (2) 競争力の高いえひめ農業の生産力・販売力を磨きます

施策の展開方向 ③ えひめ農業の販売力を拡大します

具体的な推進事項 3 6次産業化などの農村発イノベーションを促進します

○取組事業者への相談・アドバイスの実施

【取組】

- ・6次産業化（農山漁村発イノベーション）サポートセンターを通じたプランナー派遣により、6次産業化等に取り組む事業者への相談・アドバイスを実施

【成果】

- ・6次産業化（農山漁村発イノベーション）サポートセンター相談件数：173件

【関係事業】

- ・6次産業化活動支援事業費：22,859千円



事業者支援の結果例



開発された新商品例

○新商品開発や販路開拓に向けた補助事業の活用促進

【取組】

- ・新商品開発や商品ブラッシュアップ、販路開拓のための商談会への出展といった取組について補助事業を活用した支援の実施

【成果】

- ・6次産業化チャレンジ総合支援事業活用件数：8件

【関係事業】

- ・6次産業化活動支援事業費：22,859千円



人材育成研修会の様子

○6次産業化等に向けた人材育成やスキルアップへの支援

【取組】

- ①経営感覚を持って6次産業化等に取り組める人材の育成や商品開発・商談力の向上、商品ブラッシュアップ力の強化を目的とした人材育成研修会等を実施
- ②新型コロナウイルス感染症拡大に対応するため、リアルとオンラインを併用した開催形式にて実施

【成果】

- ①人材育成研修会等参加者数：延べ57人
（オンライン参加者：延べ16人）
- ②実践的な研修として、県内先進事業者先にて実地研修を実施
（参加者：延べ15人）

【関係事業】

- ・6次産業化活動支援事業費：22,859千円

○経営コスト削減に向けた内製化支援

【取組】

- ・6次産業化商品の委託製造工程の内製化（自家製造）により、経営コスト削減と新型コロナウイルス感染症に対するリスクハッジを図る

【成果】

- ・県内4事業者において内製化を実施
- ・4事業者のコスト削減率（平均）は約54%

【関係事業】

- ・6次産業内製化支援事業費：16,245千円



整備された加工設備